

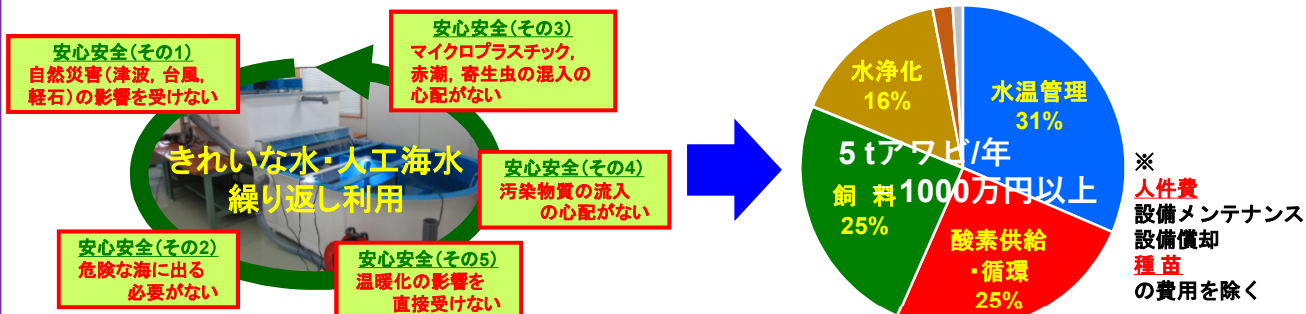
一関高専

未来創造工学科 化学・バイオ系 渡邊 崇

【閉鎖循環式陸上養殖の特徴・メリット】

運用コストが高いことが最大の欠点

背景



異分野融合技術と人材育成の両輪を回すことで課題解決を目指す

- ◆人件費（50%見込み）の削減
- ◆光熱費・動力機器電気代（30%見込み）の削減

GEAR1

異分野
融合技術

- ◆事業者サポート
- ◆イニシャル
コスト低減

GEAR2

マリン
エンジニア
育成

- ◆脱炭素の実現
- ◆飼料代、水処理費用
の削減

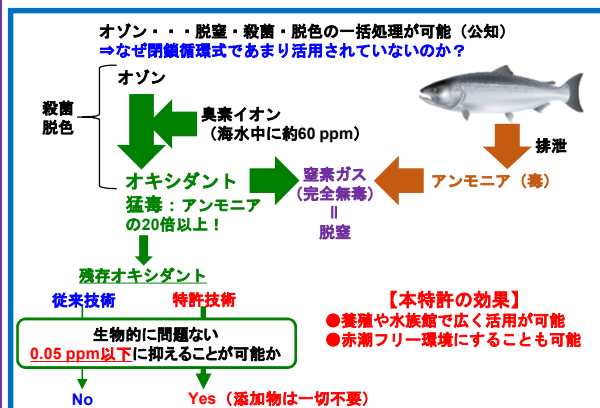


取り組みの概要

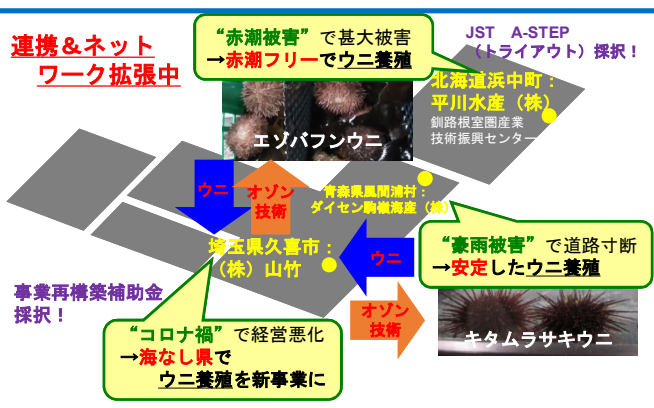
高専発

閉鎖循環式陸上養殖システムの定着と浸透を図る

中心技術と原料の安定確保



オゾン技術（特許）の強みと効果



現在の連携&ウニ養殖ネットワークの構築

高専が陸上養殖の社会実装を支援します！

連絡先：一関工業高等専門学校 総務課 企画係

E-mail: s-kikaku@ichinoseki.ac.jp, TEL: 0191-24-4871